

広島市議会議員（安佐北区）

# 山内まさあきの市議会通信

<発行>

山内まさあき事務所

（所属会派：市民連合）

事務所：安佐北区口田1-6-1

TEL 082-843-1972

FAX.082-843-1986

第5号/2012年7月



## 6月定例会（6月21日～7月3日）開催 危険運転の根絶・少人数数学級推進など 6意見書案を可決

### 市議会の動き

#### 今

議会は10年ぶりに補正予算の提案がありませんでした。補正予算が組まれない、ということとは、議会が2月定例会で承認した2012年度当初予算に対して、新たな予算承認を必要としない、つまり「何も付け加える事業はない」という市側の意思表示ともいえます。

議会内には「当初予算で十分に予算編成をしてあれば、本来、6月議会は補正予算がないのが当然」という市長擁護の見方もあれば、「補正予算がないというのは、市政運営が低調なあらわれ」という見方もあります。私自身は、議会側にも課題があると感じています。

### 新常任委員決まる

#### 常

任委員会の新委員が決まり、私は文教委員会（教育行政・青少年育成を所管する委員会）の副委員長に任じられました。新人2年目から副委員長を担うことは広島市議会では珍しいことではありませんが、これもご支援いただいている皆さまのお力添えのおかげです。あらためて、お礼申し上げます。

### 2回目の一般質問

#### 12

名の議員が今定例会で一般質問に立ち、私も1年ぶりに質問しました。「一般質問は「読み上げ」で行います。「一問一答」

の委員会等ではイレギュラーな質問や答弁が飛び交うのに対し、本会議での一般質

問は「予定調和」に見えるかもしれません。（本会議の一般質問も今後は「一問一答形式にすべき」と私は考えます）とはいえ最終的にどういった質問をするかはフタを開けてみないとわかりません。（ウラ面に続く）

## 原発ゼロ社会を目指して。750万筆余の署名が集まる。



私の事務所へも安佐北区内外の皆さまから約2500筆の「さようなら原発署名」をお寄せいただきました。ご協力、本当にありがとうございます。

署名は呼びかけ人の大江健三郎さんたちから、野田首相や横路衆議院議長らに手渡しされたとのこと。

市民活動でこれだけの署名数が集まったのは、市民の皆さまの願いと意思の大きさと受け止めております。

政府は大飯原発の再稼働に踏み切りましたが、首相官邸前で20万人ともいわれる抗議行動が行われるなど、脱原発を望む声は少しずつ拡大していると感じます。

皆さまのさらなるご支援をお願いいたします。

# 若い世代が夢と希望を感じる広島市をめざして エネルギー政策、起業家支援などを問う

また、答弁後の「再質問」や「再々質問」は、議員に許された強力な権利で、私はそれを活用しました。

## 本会議での一般質問

### 脱原発に向け 市長の意思表示を

(山内) 広島市は瀬戸内海を共有する愛媛県に伊方原発、中国山地の向こうには島根原発があり、原発と縁がない自治体ではない。国の方針決定を待つことな



今定例会では、2度目の一般質問に立ちました。

く、脱原発に向けたエネルギー政策転換を求めるべきではないか？ また、広島市民の安全とくらしを守るためには、伊方・島根原発の再稼働に対しては「反対」、少なくとも「慎重」な姿勢を示すできではないか？ 市長の考えを伺う。

### (答弁・環境局長)

本市としては、引き続き、国の取組を見守りたい。また、伊方・島根原発の再稼働については関係当事者が判断すべきことと考える。

(山内) 伊方・島根原発に事故があれば、広島市の水産業や農林業も大きな影響を被る。広島市も、関係当事者ではないのか。

### (答弁・環境局長)

関係当事者は、国や原発が立地している自治体と認識



佐田岬の瀬戸内海側に位置する愛媛県伊方原発

### 生活交通確保の 支援充実を

している。

(山内) 乗合タクシーについては、今年度から「赤字額の2分の1まで財政的支援を行う施策」が、開始されたが、財政的支援だけでなく、人的なサポートも強化してほしい。

具体的には、地域の方々の取組に対して、職員も積極的に一緒に取り組んでほしいかどうか。

(答弁・道路交通局長) アンケート調査のノウハウの提供やダイヤの見直しなど、運行形態に関する上限や提案など、積極的に支援していく。

### アスベスト対策と 被害者救済を

(山内) 本市では2005年にアスベスト対策推進本部が設置されている。副市長はじめ、全局長・区長が参画する全市的な本部だ

が、2010年12月を最後に開催されていない。アスベスト問題は最終的ではない。今後この本部会議を機能させるべきではないか。

(答弁・環境局長) 現在は課題に応じて担当局が対応しているが、全市的な課題が発生した場合、この対策推進本部会議で対応する。

(山内) 「石綿健康被害

### アスベスト被害者相談開催

山内事務所では毎週日曜日の夕方5時から7時まで「なんでも市民相談」を開催しており、アスベスト関係の相談も承っています。

石綿健康管理手帳の取得方法や医療機関のことなど、ご相談に応じています。

建設・工事現場での業務経験がある方は、石綿健康管理手帳を取得できる可能性が十分にあります。

この手帳を取得しておけば、健康診断が定期的に無料で受けられるほか、万が一中皮腫やじん肺等を発症した場合、労災認定が比較的受けやすくなります。

お気軽にお問い合わせください。

TEL:082-843-1972 FAX:082-843-1986



# 2012年6月定例会の 主な可決事項

## < 議員提出議案 >

市議会議員報酬の特例に関する条例の  
制定（議員報酬5%減額を定めるもの）

## < 意見書案 >

少人数学級の推進及び義務教育費国庫  
負担制度拡充に係る意見書案（30人以下  
学級の推進や義務教育費の国庫負担の増  
額を国に求めるもの）

原子爆弾被爆地域の拡大を求める意見  
書案（黒い雨降雨地域全域を早急に第1種  
健康診断特例区域に指定するよう国に求  
めるもの）

飲酒運転撲滅のための条例制定を求め  
る意見書案（飲酒運転撲滅のための条例  
制定を広島県に求めるもの）

危険運転等根絶のための対策の強化を求め  
る意見書案（薬物使用時の運転など危険運転  
根絶のための対策強化を国に求めるもの）

医療手帳」の取得など、被  
害者救済の充実を3月の予  
算特別委員会で求めたが、  
その後はどのような対策が  
打たれているのか？



議会傍聴に後援会の皆さんも参加い  
ただきました。

### 公共施設の維持・ 管理は計画的に

（答弁・健康福祉局長）  
まずは、「市民と市政」で  
の啓発を予定している。そ  
の他の情報提供についても  
検討し、進めていくことに  
している。

（山内）道路や橋、公民  
館など公共資産の老朽化が  
進んでいる。  
これらの公共資産を安全  
に長く使うには、基本計画  
や全体的にマネジメントす  
る基本方針を策定し、包括

### 広島発、次世代の 起業家輩出を

（山内）若者の起業活性

的に計画・実行する体制が  
必要ではないか？ 福岡市  
や川崎市などほかの自治体  
はすでに実行計画まで策定  
しているところもあるが、  
広島市はまだ基本計画さえ  
策定していない。

（答弁・財政局長）

指摘の内容を踏まえて、他  
都市の事例を参考にしなが  
ら、調査・検討していく。

### 有害鳥獣対策の 研修の充実を

#### 常任委員会での発言

（山内）有害鳥獣対策議  
員連盟の視察で白木町井原  
山根地区と鳥根美郷町の  
取組を視察した。山根地区

（答弁・経済観光局長）  
若者の起業支援は重要な課  
題と認識している。本市  
の施策としては、ひろしま  
ベンチャー助成金制度など  
があるが、指摘の通り、効  
果的な周知方法について考  
えていきたい。  
受賞部門の多角化について  
は、関係機関と協議する。

を図るため、本市主催のビ  
ジネスプランコンテストを  
充実すべき。  
具体的には、応募件数増  
加のための施策やソーシャ  
ルビジネス部門を設けるな  
ど、受賞部門の多角化も必  
要と考えるが、どうか？



有害鳥獣対策議員連盟で白木町井  
原山根地区の防除柵の取組を視察

（答弁・農政課長）  
集落リーダー養成講座や鳥  
獣対策アドバイザー養成講  
座などの人材養成講座を新  
たに実施するなど、地域の  
人材育成や、区役所職員の  
研修などを進めていく。

では集落全体を囲む防除柵  
の設置、美郷町では、有害  
鳥獣が近寄りにくい畑づく  
り、などを拝見した。こう  
いう施策を進めるには、予  
算を付けることも大事だが、  
地域の担い手が不足してい  
るといふ課題もある。

区役所の職員や地域の方々  
に充実した研修機会を設け  
るなど、人材育成も必要と  
考えるが、どう取り組んで  
いくか？

### 山内後援会 定期総会報告

年に1回開催している定期総会を、今年は6月17日(日曜日)に口田東集会所で開催しました。

総会では、竹原市議会議長の脇本茂紀さんからの記念講演や私の市議会報告のほか、新年度役員の承認などをいただきました。

ご参加くださいました皆さま、本当に楽しいひと時を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

皆さまから直接頂いたご意見を、活動の糧と励みとさせていただきます。これからも精進してまいります。



### 「住みよい広島をつくる会」再要求

5月28日に「住みよい広島をつくる会」の皆さまと広島市に再要求を実施しました。「いのち・暮らしを大切にす市政」をめざす上で、特に重要と思われる下記の課題について再要求を行いました。

自然エネルギーを中心としたエネルギー体制へ広島市も尽力していくこと

JR・広電駅のバリアフリー化や生活交通確保の支援を進めること

公立保育所を存続すること  
高齢者公共交通機関利用助成の維持、拡充をはかること、等



### 地域改善活動のひとコマ

今回は環境関連の課題の取組をご報告します。

#### 軌道敷地の除草剤

近年はコストカットのため、線路の保線も草刈機ではなく、除草剤をまいて除草をしているようです。

当然、農業者の方からあの除草剤は安全なのかと指摘をいただき、JR西日本に確認したところ回答は「グリホサトという安全度の高い除草剤である」ということでした。とはいえ、草が根っこまで枯れると線路の石バラ



スト)が隣地の田や農業用水路に落下しやすくなります。周辺にお住まいの方に事前の案内もなく散布されているといったことでした。JR西日本に、今後は周辺住民の方に事前に通知をして許諾を得ていただくよう、申し入れをしました。

#### 県道38号線

安佐南区上安から安佐動物公園に向かう県道38号線沿いの草が伸び、また樹木を伐採した後の丸太がそのまま放置されているなど危険な状態になっていました。安佐南区役所に撤去依頼をしております。



### 活動つれづれ

6月9日、諸木川のホタル観賞会に参加させていただきました。小学生と保護者、約20名程参加していました。

世話人の方から事前に「川沿いの道路に、草刈をした草が山積みで放置されているので、どけてほしい」という指摘を受け、区役所に対応してもらいました。草があっても歩けないことはありませんが、当日行ってみると、暗い道なので「草があるとやはり危ない」と感じました。早急に対応してくれた区役所の方に感謝です。児童たちが楽しんでそこにホタル観賞をするのを見て、大変うれしく思いました。ホタルは500の卵のうち4〜5匹しか、羽化できないそうです。また、羽化しても10日程度で死んでしまいます。

自然は時に脅威ですが、人間の生活に欠かせないものです。自然と共生するには、人間がもう少し努力をしなければなりません。

